



2018－2019年度

国際ロータリー テーマ

インスピレーションになろう

第2690地区 スローガン

チャレンジしよう

益田ロータリークラブ スローガン

楽しんで取り組もう

2018年10月12日〈金〉第2例会 第2778回

例会場：益田商工会議所 2階会議室 事務局 TEL23-3392 FAX23-4069

移動例会「かみの宿」

～～～プログラム～～～

- ◎開会の言葉 12:30 村木幹事
- ◎点鐘 市原会長
- ◎ロータリーソング〈それでこそロータリー〉
- ◎ゲストスピーカー&ビジター紹介 市原会長
かみの宿 管理人 廣兼 紀子（ひろかね としこ）様 （廣兼会員 お母様）
- ◎食事案内《旅館あづまや》 久城SAA
★MY箸をご利用の方は「MY箸BOX」に割り箸をお返し下さい。次週MY箸率を発表します★
前例会（10月5日）MY箸率報告……13名うち4膳返却で30.77%でした。
- ◎会長挨拶 市原会長
- ◎スマイル報告 久城SAA
- ◎幹事報告 村木幹事
 - 1. 第5回〈10月〉理事会報告
 - ①11月例会予定について（予定表添付） ②浜田RC創立60周年記念講演・懇親会について…11月18日（日）開催。当日は春日山登山例会を予定していますが、講演会の出欠確認を行います。会費3,000円は講演会終了後の懇親会に出席の場合、当日支払いになります。
 - ③その他
 - 2. 次週19日（金）移動例会「グラントワ」です。講義室にお越しください。
 - 3. 21日（日）地区大会ご出席の方は、7:20合同庁舎駐車場出発です。上着とネクタイ着用をお願いします。
 - 4. 16日（火）16:15～益田小学校プールへEM菌液投入、その後 次回分作製を行います。出席できる方は益田小学校プールへお越しください。
 - 5. その他
- ◎委員会報告 クラブ管理運営委員会

総 員	出 席	欠 席	長 欠	M U	出席率
18名	名	名	名	名	%

「かみの宿」見学

説明：廣兼 紀子 様

- ◎閉会点鐘 13:30 市原会長

MU 9/29（島根県IAブロック協議会）久城会員

創立S36年1月24日 THE ROTARY CLUB OF MASUDA 承認S36年3月16日

会長 市原 浩 副会長 田上尚志 幹事 村木 繁 副幹事 廣兼重孝 会計 岩本 誠 SAA 久城恵治

益田ロータリークラブ 前例会記録 <10月5日>

◎ゲストスピーカー&ビジター

2018 学年度 米山記念奨学生（奨学期間 2018/4/1～2019/3/31 世話クラブ：大田 RC）
 ズソワ・エブゲニアさん（ロシア ヴォルガ連邦管区ペルミ市 出身、愛称：ジェーニャ）
 島根県立大学修士課程 2 年生 地域開発政策専攻 研究テーマ：成人式の社会的機能
 大田ロータリークラブ 米山カウンセラー 波多野 諭（はたの さとし）様【道路建設】

◎10月慶祝報告

お誕生祝：村木会員

ご結婚祝：右田会員、市原会員、広兼会員

◎会長挨拶

みなさん こんにちは。

本日は2018 学年度 米山記念奨学生（奨学期間 2018/4/1～2019/3/31 世話クラブ：大田 RC）ズソワ・エブゲニアさん、大田ロータリークラブ 米山カウンセラー 波多野 諭（はたの さとし）様 よろしくお願ひします。

先週は映画「高津川」のオーディションの話をしてしましたが、今日はその続編です。月曜日に救急に FAX しましたが水曜日の空港の撮影のエキストラが足りないということで朝早くの募集でしたが嫁と孫がオーディションに落ちたので行きました。

後で話を聞くと救急でしかも平日ということで若い人はいなくて、年配のひとばかりだったそうです。時間も市の広報には8時から16時くらいとありましたがロータリーの FAX どおり10時過ぎには終わりました。

若い人が少なかったせいか準主役の後ろにいたので多分カットはされないだろうということでした。

キャストの情報がなかなか出てきませんでしたが、嫁に聞くと云ったらいけないんだけどここだけの話と教えてもらいました。

若い人が少ないから SNS なんかないから出てこないんですね。誰かというと主役級の二人は二人ともドラマの刑事もんに出てきます。「特捜 9」と「遺留捜査」に出ています。一人はその中の役名がなんと「村木繁」で漢字も一緒だから覚えていました。このように益田もたくさん出てくるのでいい映画ができればと願っています。

余談ですがその村木繁が孫にかわいい男の子だね、いい子だねと何回か頭をなでてくれましたが、嬉しかったのですが心で嫁は女の子ですと呟いたそうです。

本日はよろしく。

◎幹事報告

1. 本日例会終了後、第5回〈10月〉理事会を行います。
2. 次週12日(金)移動例会「かみの宿」です。12時に「秦記念館」に集合してください。
3. 次々週19日(金)移動例会「グラントワ」です。出席確認を回覧します。
4. 浜田 RC より「創立60周年記念講演・懇親会」のご案内が届きました。チラシを配付します。なお、浜田 RC 創立60周年記念式典へ登録申込された方は、登録料1万円を事務局へお支払いください。
5. 配付物・・・『ロータリーの友』10月号、ガバナー月信 Vol. 4（P6 ロータリー財団への寄付：クラブポリオプラス寄付、P7 米山記念奨学会への寄付：クラブ普通寄付 掲載）、10月米山月間資料「米山豆辞典」

◎委員会報告

クラブ管理運営委員会

総 員	出 席	欠 席	長 欠	M U	出席率
18名	13名	0名	0名	5名	100%

◎ゲストスピーチ

「米山学生紹介」

米山カウンセラー 波多野 諭 様

「米山学生半年を過ぎて」

米山記念奨学生 ズソワ・エブゲニアさん

（スピーチ原稿 添付）

◎スマイル報告

- *①結婚祝ありがとうございました。②米山記念奨学生ズソワ・エブゲニアさん、波多野カウンセラーようこそお越し下さいました。……右田会員
- *①結婚祝いありがとうございます。早いもので27年になります。②本日は米山奨学生ズソワさん、カウンセラー波多野様ようこそ益田 RC へ。……市原会員

- *ズソワ・エブゲニア様、波多野様 ようこそ益田ロータリークラブへ。本日はよろしくお願いします。結婚祝もありがとうございます。今週末は台風に逆らって家族旅行に行ってきます。
……廣兼会員
- *ズソワ・エブゲニア様、波多野様 ようこそいらっしゃいました。……田上会員
- *本日は米山奨学生 島根県立大ズソワ・エブゲニアさん、波多野カウンセラー 宜しく御願います。
……久城会員
- *ズソワ・エブゲニア様 ようこそ益田RCに！！……田原会員
- *ズソワ・エブゲニア様、波多野様 ようこそ。……森本会員
- *ズソワ・エブゲニアさん、波多野カウンセラー様 益田ロータリークラブへようこそ。
……佐々井会員
- *波多野様、ズソワ・エブゲニア様 ようこそ益田クラブへ。……矢富会員
- *米山奨学生 ズソワ・エブゲニア様、米山カウンセラー 波多野様 ようこそ益田RC例会へ。
……高橋会員
- *米山奨学生 ズソワ・エブゲニアさん、カウンセラー 波多野様、本日はようこそおいでくださいました。……青木正美会員
- *波多野様、ズソワ・エブゲニア様 ようこそいらっしゃいました。今日はよろしくお願い致します。
……青木久仁子会員
- *波多野諭様、ズソワ・エブゲニア様 本日はよろしくお願いします。……岩本会員



「米山月間にちなんで」

2018/10/5

米山奨学生 ズソワ・エブゲニア
(世話クラブ：大田RC)

今回スピーチのテーマは自由であって、アイデアがたくさん出てきて、どんなテーマにするか迷ってしまいました。私はまだ若くて、社会に貢献する仕事をしていませんけど、今まで自分が経験したことについて必ず発表したいと思いました。結果的に「現実になった日本留学体験」というテーマにしました。その理由は、留学生として日本に行くのは自分の選択でした。お金についても、家族からあまり貸してもらったことなく、アルバイトをして稼ぎました。視野が広い人にとって小さい一歩であるかもしれませんが、私にとっては本当に大きい一歩でした。

まず、私が留學生活のためになぜ日本を選んだのかについて発表したいと思います。

「自己紹介」17歳までロシアのペルミ市に住んでいました。私が生まれた町はウラル地方であります。ユーラシア大陸をヨーロッパとアジアを分ける地方ですけど、他のアジアの国からなかなか遠いです。中学校と高校の時、お母さんと同級生と一緒によくヨーロッパを旅しました。お母さんの夢も私がチェコの大学に入ることでした。

しかし、17歳の時アニメに興味があった私はロシアの大学に入って、大学の専攻として日本の歴史を選ぶことにしました。勉強のために、他の町に引っ越しして、科学で評判の高い三番目の大学に入りました。大学はノボシビルスクという都市にありました。シベリア地方で、出身地から電車で1日以上かかる所でした。

勉強がすごく難しかったですけど、面白かったです。日本の文化が好きのことをきっかけに、研究のテーマに日本の儀式を選びました。研究を進めるために、日本語に加えて、日本の歴史、文化、経済も学びました。これにより、日本についての最低の知識を得るようになりました。しかし、研究のためには、この知識では十分ではないと考えました。ロシアでは、日本についての文献を見つけるのは難しいです。そこで、日本に留学し、研究を続けることを決めようになりました。

日本に初めてきた時、大田市のボランティアプログラムに参加しました。青少年の居場所作りの活動や国際交流活動、そして三瓶山の閑居保全などがありました。しかし、日本語能力の不足でプログラムが早めに終わって、もともと3ヵ月だったプログラムが1ヵ月半ぐらいになりました。ロシアに帰って、授業を一度も休まず一生懸命に勉強したところ、2015年には日本語能力試験2級に合格しました。そして、2017年に留学先は再び島根県を選びました。

そんなに長い時間海外に行ったのは初めてであって、日本の大学に入ることは夢を見るような感じでした。

「故郷の近況について」私は日本に留学しているうちに、ロシアでは非常に大きいイベントが行われていました。みんなさんがわかるように、今年のワールドカップをロシアがホストしました。数年前の五輪と今年のW杯、二つな最大級のイベントはロシアにあって、誇りになりました。それよりか、故郷にあるウラル地方にも試合が行われました。最初に私が信じられなかったけど、本当の話でした。有名な選手とたくさんの外国人が故郷に来てくれて、とても嬉しいです。

今年、ロシアにビザなしで行けます。試合を見に来た外国人のために国内鉄道と地下鉄が無料になりました。海外にロシアのイメージはソ連のイメージだとわかっているけど、ワールドカップの後、たくさんの人はロシアで幸せな思い出ができて、国に帰りました。ロシアにとってWカップの最大の成果は多くの固定観念が崩れて、国際的なイメージが変わりました。

「研究について」日本の儀式と日本の年齢団体について研究しています。日本の社会構造の変化とともに、通過儀礼も変化しています。例えば、古い儀式の代わりに、20歳の若者のために1948年に成人式が導入されました。法律的に20歳になったら許されることが多くなります。酒を飲めることは20歳になったからです。親の同意なしに結婚や契約ができるようになります。国民年金の支払義務も20歳から生じます。しかし、イニシエーションは新しい集団の成員として意識を持たされるものです。成人式は大人として認識を与える儀式であるが、今の若者たちはそのように感じているか否かという疑問があります。入社式に親が付き添い、晩婚化、晩産化など親への行う年齢が後退していることは大人になる年齢が遅くなる傾向です。この傾向は神道や仏教の儀式に見られる成長の段階を登る(年齢の階梯を上る)ときに執り行われる神社、仏閣での様々の通過儀礼の在り方に影響は見られるのではないかと考えます。

「米山奨学生生活を半年過ごして」2018年4月から奨学生として選ばれました。私にとってこの上ない機会だと思います。これから、ロータリーのメンバーから勉強したことで留学時期で成長したことについて発表したいと思います。

一つ目なことは、異文化理解です。留学生になる前には日本に行ったことがありますけど、日本の文化を知る機会がありませんでした。なぜかというと、海外旅行に行ったら、時間が足りなくて、ローカルの人と話すチャンスあまりないからです。奨学生となり、カウンセラー波多野さんとの食事会をはじめ、福城寺と物部神社を見学し、天領夏祭りにも参加したことができました。これは世界を知る良い方法だと思います。

二つ目なことは、言語能力の上達です。留学生として来たら、日常会話だけではなく、専門用語もわかるようになります。勉強のために、複雑な講義を理解し、ディスカッションに参加し、プレゼンテーションを行い、研究論文を書く必要があります。

言語の壁を乗り越えることができます。文法と語彙がわかっても国によって言葉を使う場面とタイミングが違います。例えば、日本で「おはようございます」は朝の挨拶だけではなくて、職場で初めて同僚と会う時、「こんにちは」の代わりに也使います。とか、「お疲れ様です」という挨拶はロシアにありません。これは教科書でならえない言語です。

日本語はもちろん、英語もうまく話せるようになりました。奨学金を頂けることにより、時間が余裕ができ、勉強に集中できました。今年の7月にTOEICで820点で到達しました。また、私は学ぶだけではなく、私の持っているものを日本の学生たちにも与える努力をしています。でロシア語を勉強している学生たちが大勢います。私はロシア語、ロシア文化について様々なことを知っているから、学生たちの学習の手助けをしています。

三つ目なことは、人の多様性を受け入れることができました。私がロシアの学校とロシアの大学に通っていたとき、同級生はほとんど私と同じ年齢のロシア人でした。旧ソ連の国から来た男性は一人しかいませんでした。ロシアで外国人と実際に会うチャンスがほとんどありませんでした。しかし、ロータリーのメンバーとより深い交流から、日本の生活をよりよく味わうことができました。日本とロシアの人の多様性を論理的に理解しようとするのではなく、世界中の人間の違いを意識することができた気がします。これは異なる民族と歴史の過去、国籍と言語、生活スタイル、コミュニケーションスタイル、働き方などです。

また、私がもっとも驚いたのは目に見える違いだけではなく、目に見えない違いがあります。ロシアに日本について「不思議な日本」とよく言われています。特に、日本人の性格が不思議だと言われています。日本にいる外国人はみんな「最初、日本人と仲良くできない」とよく悩んでいます。私も前に、こんな問題がありました。それは日本に異なるコミュニケーションスタイルがありますから。コミュニケーションの違いは目に見えない人の多様性だと思います。長期留学の時、私ははじめて日本の友達ができ、日本とコミュニケーションスタイルを捉まえることができた気がします。日本人とロシア人の間には、人の褒め方が異なります。日本人はダイレクトの表現をあまりしません。ロシア人は意見を直接に言います。だんだん日本人と楽しい会話ができるようになって、日本人の知り合いの数も増えてきました。コミュニケーションスタイルの違いをわかることは、まさに「グローバルな人の能力」と言える大きい出来事だと思います。

四つ目なことは、故郷のことについても詳しくなりなした。5月にロータリークラブの人たちと一緒に野球試合を見に行きました。ロシアには一番人気のスポーツはサッカーですし、野球はほとんどありません。日本とロシアはいろいろなことで違いますから、面白いだと思います。また、ロータリアンと日本人の学生たちからロシアの事情とロシア語について質問をよく聞かれました。ロシア人にとって当たり前で気づかないことですが、日本人にとって不思議なこともありました。

五つ目なことは、個人が変えてきました。海外で生活することはコンフォートゾーンを抜けることだと思います。なぜかということ、国によって、場所によってもライフスタイルがとても違います。私はロシア生まれなので、ロシアの生活に不安を感じずに住めます。日本に来た時、いろんなことをロシアと比べてようになり、前と同じような生活ができないのを感じるようになりました。私は学ぶべきことがたくさんある子どものようでした。新しいスキルをたくさん習得させる留学経験は自分の成長のために素晴らしいチャンスではないでしょうか。また、自信を持つ人になりました。私は一人で日本に来たから、自分の力しか信頼できません。留學生活を通して、自分の意思と自分の行動に信頼できるようになり、自分で重要な決断することもできました。

留学生と奨学生の期間が残り半年です。勉強も活動も頑張ろうと思います。また、私の日本語はまだ間違いだらけの日本語ですから、正しく話せるようになりたいと思います。(原文まま)

2018－2019年度
BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう
11月例会予定表

益田ロータリークラブ

ロータリー財団月間		
例会日	主 題	スピーカー
2 (金)	慶祝報告 ゲストスピーチ	公益社団法人益田青年会議所 理事長 山本 尚（やまもと たかし）様
9 (金)	第6回理事会	
18 (日)	※16日(金)例会日を変更 移動例会「春日山登山例会」 ※浜田 RC60 周年記念講演会・懇親会 開催日	
23 (金)	勤労感謝の日	
30 (金)	第2回砂田ガバナー補佐訪問 「益田RC・益田西RC合同例会～ 合同忘年会」 時間/18:30～ 場所/あんじょう 会費/5,000円	第5グループ砂田ガバナー補佐
10日(土)・11日(日)IA指導者講習会（於:県立青少年の家サン・レイク） 13日(火)16:15～吉田小学校プールEM菌投入、高津小学校分EM菌作製 27日(火) 高津小学校プールEM菌投入		